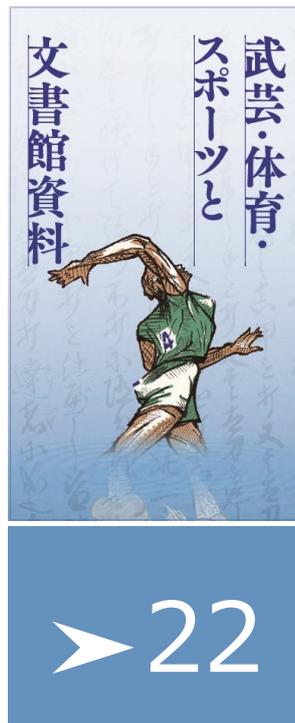


「用達所日記」 明治21年11月11日条（毛利家文庫19日記65（30の12））



たのしむ 3

明治期、華族の運動会

《毛利家の「運動会」》

明治以降、華族家の諸事を取り仕切った機関に用達所があります。そこで記された日記を「用達所日記」と言いますが、当館が所蔵する毛利家文庫19日記65(30の12)の用達所日記と、徳山毛利家文庫「用達所日記」35から、明治21年(1888)11月11日の記事を見てみましょう。

ふたつの記事には、次のようなことが書かれています。これまで春と秋の2回、公爵毛利家では長府毛利家などの親族を集めた懇親会を開いてきました。この懇親会には、子供たちも参加しています。

しかしこの時、懇親会の開催方法を改正し、子供たちは大人の会とは別に集まる機会を設けることとし、その改正後初の「運動会」を開いた、というのです。

これまでの懇親会では、落語を聞いたりするイベントもありましたが、主とするものは酒宴でした。しかし、大人たちの酒宴が子

供たちにとって楽しいものであるとは限りません(自分を振り返ってみてもそんな気がします)。推測の域を出ませんが、それを見かねた毛利家の大人たちが、子供たちだけの会を別に立ち上げることにしたのでしょう。

もともと、子供たちによる「運動会」は明治21年以前にも開催されていました。明治21年の「運動会」は、毛利一族の懇親会が大人と子供のふたつに分かれた記念すべき第一回大会であったと位置づけられるのです。

《「運動会」の参加者》

「運動会」の参加者は裏面のとおりで(毛利家の子供たちで参加者名が判明する者のみ)。上は16歳前後まで、下は4歳から参加しています。なかなか幅の広い参加者です。これに加えて、「御供」と称して、各家にゆかりのある人々の子供たちも参加しています。例えば、長府毛利家の子供たちと共に、乃木勝典・保展兄弟(父は乃木希典)、徳山毛利家の子供と



徳山毛利家文庫
「用達所日記」

徳山毛利家文庫には、近代の資料も多く含まれています。「用達所日記」127点もそのひとつです。毛利家文庫19日記にある用達所日記と共に活用することで、近代華族の姿が窺えます。

共に児玉貞雄・友雄兄弟(父は児玉源太郎)などの名が見えます。

またこの時には、毛利元敏(長府)・毛利元功(徳山)・吉川経健といった各家の当主なども観覧に訪れ、盛況を博したものと思われます。

《競技と楽しみ》

では、毛利家の「運動会」ではどのような競技が行われていたのでしょうか。

残念ながら今のところ、それについてはよくわかっていません。唯一、明治19年12月5日に開催された「運動会」で、「本日ノ御運動会八簀取り・玉ナゲ等ナリ」という

運動会参加者一覧（名前判明者）

明治21年11月11日 運動会参加者				
公爵毛利家	六郎(13)	八郎(8)	於万(6)	
長府毛利家	元智(9)	邦樹(6)	式子(8)	
徳山毛利家	功男(4)			

明治22年5月19日 運動会参加者				
公爵毛利家	六郎(14)	八郎(9)	於万(7)	
長府毛利家	三太郎(12)	元智(10)	邦樹(7)	式子(9)
徳山毛利家	功男(5)			

明治22年11月17日 運動会参加者				
公爵毛利家	六郎(14)			
長府毛利家	三太郎(12)	元智(10)	邦樹(7)	式子(9)
徳山毛利家	功男(5)			

明治23年5月11日 運動会参加者				
公爵毛利家	六郎(15)	八郎(10)		
長府毛利家	元智(11)	邦樹(8)	式子(10)	

明治24年3月15日 運動会参加者				
公爵毛利家	六郎(16)	於万(9)		
長府毛利家	式子(11)			
徳山毛利家	功男(7)	武虎(6)		

(カッコの数字は年齢)

出典：毛利家文庫19日記65(30の12~14)

徳山毛利家文庫「用達所日記」38・40

記述があります。「簀取り」は、複数人が走って、一本の棒を取る競技でしょうか。「玉ナゲ」は今の「玉入れ」に近いものでしょうか。「等」ということから、これ以外にもいくつかの競技があったことが推測されます。

明治21年の「運動会」は午前9時から始まりました。運動会は競技に参加する楽しみもありましたが、「お弁当」もまた外せないものでした。「運動会」に参加した子供たちには折詰弁当が配られています。一方、お付きの大人たちは握り飯と香の物。子供たちの方が圧倒的に豪華です。

参加する子供たちにとっても、それを見守る大人たちにとっても、この上ない楽しいひとときであったことでしょう。ちなみに、「運動会」の記述は明治28年まで確認できます。子供たちの成長と共に、その役割を終えたのかもしれない。

十一月十一日 曇 日曜
一、御宗族中御懇親会江是迄御子様方
方も御出席被成候処、御子様方ハ別ニ御
会合之事ニ御改正相成、本日御子様方
御懇親運動会初会、於当邸御引請
相成、前九時ヨリ御来邸相成候事、

↑表面の四角囲い部分の翻刻。この日開かれた「御子様方」による「御懇親運動会」開催の理由が記されています。

公爵毛利家	六郎	元徳男、後大村家養子
	八郎	元徳男、後西園寺公望養子
	於万	元徳女、武者小路公共室
長府毛利家	元智	元敏男、後乃木家養子
	邦樹	元敏男、後福原家養子
	式子	元敏女、小早川四郎室
	三太郎	元敏男、元雄
徳山毛利	功男	元功男、宍戸家養子
	武虎	元功男、栗屋家養子